

ゼネコン、自民に6200万円

2013, 12, 3 NO. 634

日本共産党

磯城郡議員団だより

芝 和也 Eメール info@k-shiba.jp
 川西町結崎 862-7 0745-43-2415
 吉田 容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
 田原本町大木 113-5 090-5257-4446
 森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
 田原本町鍵 281-1 0744-33-8570
 (事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
 三宅町屏風 440-5 0745-43-2861

大型事業の乱発
 主張する議員にも
 鹿島・大成・大林組の33社

ゼネコンの業界団体「日本建設業連合会」(日建連)の会員企業が2012年、自民党の政治資金団体に6200万円を献金していたことが、総務省公表の政治資金収支報告書で明らかになりました。「国土強(きょう)化(じん)化」の名のもとに大型公共事業の乱発を主張する同党国会議員にも多額の献金がばらまかれており、政権与党と業界の癒着が問われます。

△ △ △ △ △ △
 自民党の政治資金団体「国民政治協会」の12年分収支報告書によると、日建連の会員139社のうち33社が計6201万2千円を献金しました。(表)

献金額は、大手5社が最も多く、鹿島建設814万円、大林組814万円、清水建設810万円、大成建設810万円、竹中工務店810万円と突出しています。ヤマト、五洋建設470万円、前田建設工業200万円と標準大手が続きます。

国土強(じん)化基本法案をまとめた自民党の国土強(じん)化総合調査会(11年10月に新設、会長・二階俊博衆院予算委員長)の役員にも、ゼネコンマネーが流れています。

鹿島建設	814万円
大林組	814万円
大成建設	810万円
竹中工務店	810万円
清水建設	810万円
五洋建設	470万円
前田建設工業	200万円
NIPPO	190万円
本間組	166万円
ピーエス三菱	155万円
梅林建設	121万2000円
東亜建設工業	100万円
戸田建設	100万円
奥村組	100万円
33社	6201万2000円

※2012年政治資金収支報告書から作成

後援会」は12年11月12日の政治資金パーティーで8455万円の収入を得ました。このうち、判明分だけでも日本道路40万円、前田道路36万円など、6社計216万円が日建連の会員によるパーティー券購入でした。

また、佐藤氏が代表の「自由民主党東京都参議院比例区第五十五支部」には12年、日建連会員のアイサワ工業が10万円、橋本店が10万円を献金しています。

同副会長の脇雅史参院議員(元建設省近畿地方建設局長)が代表の「自由民主党東京都参議院比例区第四十三支部」も12年、ピーエス三菱20万円、大林道路15万円など、日建連会員9社から計120万円の献金を受けました。

ほかに各県選挙管理委員会が公表した収支報告書によると、調査会長の二階氏の政党支部が奈良建設から12万円、同副会長の金子一義衆院議員(元国交相)の政党支部がT S U C H I Y A から12万円、同副会長の中谷元衆院議員(元防衛庁長官)の政党支部が大(だい)旺(おつ) 新洋から12万円の献金を受けるなどしています。

自民党、国民政治協会は参院選を控えた今年2月、日建連に対し、4億7100万円の献金要請を行っています。その要請文書で、「自民党は『強(けん)かな国土』の建設へと全力で立ち向かって」といると強調。その「政策遂行を支援するため」としています。

2013年12月1日(日)

**安倍内閣、6閣僚に徳洲会マネー
 パーティ券、徳田議員資金管理団体が購入**

安倍内閣の6閣僚や石破茂幹事長などの政権中枢が昨年、公選法違反容疑で親族らが逮捕された徳田毅衆院議員(自民党を離党)にパーティー券を購入してもらっていたことが29日、総務省が公開した2012年分の政治資金収支報告書でわかりました。

徳田議員の資金管理団体「徳田毅政経研究会」の同年収支報告書によると、政治資金集めのパーティー券を約100団体、計439万円分、購入しています。

閣僚では、森雅子消費者担当相をはじめ、甘利明経済再生担当相、根本匠復興相、稲田朋美行政改革担当相、林芳正農水相、田村憲久厚生労働相の6人が各2万円分購入してもらっていました。

このうち、田村厚労相は、徳洲会グループ幹部との料亭会食や、徳田議員の姉のスターン美千代容疑者と大臣室で面会していたことが明らかになっています。

このほか、石破幹事長が12万円、高市早苗政調会長も2万円。昨年の総選挙で徳洲会グループから選挙応援の職員を派遣してもらっていた園浦健太郎衆院議員が50万円など。

同研究会の収入の大半は、昨年12月17日に開催した資金集めパーティー。親族やファミリー・グループ企業11社が限度額いっぱい150万円分購入しており、徳田議員に買ってもらったパーティー券は、徳洲会マネーです。

ちなみにこのパーティーで、あいさつした安倍首相は、徳田議員を「自民党のホープ、日本のホープ」と持ち上げていました。

2013年11月30日(土)

**秘密保護法案
 反対コールを
 「テロ」呼ばわり
 自民、石破幹事長**

自民党の石破茂幹事長が、秘密保護法案に反対する国民を「テロリスト」呼ばわりしていることが明らかになりました。

石破氏は29日、自らのブログで「今も議員会館の外では『特定機密保護法絶対阻止!』を叫ぶ大音量」「単なる絶叫戦術はテロ行為とその本質においてあまり変わらない」と書いています。

秘密保護法案反対の行動が広がり、国会周辺でも連日とりくまれています。こうした高まる国民の声を「大音量」「絶叫戦術」「テロ行為」としか受けとめない石破氏。

「『知らせない義務』は『知る権利』に優先する」「『中央公論』2012年8月号」と公言してきた石破氏は秘密保護法制定の旗振り役で、自衛隊を「国防軍」にせよと主張しています。

今年4月には、テレビ番組で「出勤命令に従わなければ(軍法会議で)死刑、無期懲役、懲役300年」と発言。憲法改悪へ暴言を繰り返しています。

2013年12月1日(日)

日本共産党発行
赤旗
 日刊●月3,400円
 日曜版●月800円

三宅町の財政指数

先日、奈良県市町村の
経常収支比率が新聞に掲
載されました。三宅町の
財政指数を平成15年か
ら見てみますと経常収支
比率は103・4%から
88・6%へと必要経費
が下がってきていること

	H5	H6	H7	H8	H9	H0	H1	H2	H3	H4
経常収支比率	102.4	112	111.7	113	105	102.6	101.6	94.4	93.1	88.6
経常収入	1232	1272	123	123	112.7	109.6	112.6	105.3	99.7	
経常支出	0.05	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.06	0.04	0.03	
経常収支比率	19	1.4	0.6	0.8	0.7	5	33	55	51	
経常収入	136	145	175	188	191	188	174	263	263	
経常支出	112	111	105	97	96	95	94	92	97	
経常収支比率	319.07	139.82	130.83	194.03	172.98	216.24	368.23	339.20	120.12	

が下がってきていること
がわか
ります。
その
原因は、
職員数
の減、
公共事
業の減
などが
上げら
れるの
ではな
いでし
うか。
この間、ゴミ袋の有料化、
サークル等への補助削減
など住民サービスの低下
などが上げられます。
公共自治体として国の
悪政から住民生活を守る
防波堤の役割を果たすこ
とが求められます。住民
の声を上げる必要がある
のではないのでしょうか。
経常収支比率とは(朝
日新聞より)
自治体が自由に使える収入
のうち、人件費や生活保護費、
借金返済費など、必ず支出し
なければならぬ経費が占め
る割合を示す。数字が高くな
るほど自由に使えるお金が少
なくなる。目安として70%
80%程度が
適正とされる。
三宅町
池田年夫



希代の悪法

「寒くなりましたなあ」
と、挨拶を交わすように、
寒さが一気にやって来ま
したね。やはり、最低気
温が零度に近づく『冬』
を実感しますね。予報通
り、今年の冬は寒なりそ
うですね。

今日は、川西町の第四
回の定例議会(十二月議
会)が、来週の月曜日、
九日から開かれる予定に
なっています。一般質問
は、初日の本会議の冒頭
に有りますので、どうぞ
傍聴にお越しください。
さて、ネット社会になっ
て時間が経過する中、そ
の定着度合いもそれなり
の進展を見ていまして、
県内でも地方議会の審議
の模様を、ネットで配信
する議会が広がりを見せ
て来ています。磯城郡で

はどこが一番先に手掛け
るのかは分かりませんが、
川西町議会では、まだそ
の機運は高く有りませ
ん。私の呼び掛けに
応じて頂ける議員の皆さ
んは大勢に至らず、議事
録をホームページに載せ
るに留まっています。情
報公開が当たり前の時代
にしては、まだまだと言
う感否めません。
ところで安倍内閣です
が、皆さんの目と耳と口
を塞ぐ秘密保護法の制定
に執念を燃やしてはしま
すが、これ、情報開示の
真逆を行く制度の法制化
ですから、レベルが違
いますね。正に希代の悪法
と言われる所以その物
ですね。
川西町議会
議員
芝 和也



なんと恐い「秘密保護法」

日本の行方を決定して
しまう大変な法案をわ
ずか2週間で衆議院を通
させてしまい、今参議院
で審議されていますが審
議が進む程、その危険性
が明らかになっています。
戦後生まれの私ですが
1941年に制定された
「国防保安法」とそっく
りなものには本当に驚きま
した。何が秘密なのか
はつきりわからず、それ
を誰が指定するのかと言
えば国防保安法では大臣
又は会議の長とされてい
るが、秘密保護法では行
政機関の長(外務大臣、
防衛大臣)と同じ。

未遂や過失も対象にする
など同じで、まさに戦前
と同じではないですか。
国がしている事を知らさ
ない、国民の目、耳、口
をふさいでしまうこの法
律にはジャーナリスト、
テレビキャスターなど多
くの国民から反対の声が
あがり、「慎重審議をす
べき」という声は8割に
ものぼっています。
しかし、拙速すぎるこ
の法案の狙いは「海外で
戦争をする国づくり」で
あることは明らかになっ
てきています。平和を願
う国民への裏切りであり、
決して許してはならない
法案です。

又、情報漏えい、管理
を害する行為による取得
(探知、収集)、そして

田原本議会
議員
森 良子



あなたの電話・メールが覗かれる!

先の参議院選挙でま
たく議題に乗ってなかつ
た特定秘密保護法成立に
自民党と公明党が会期末
(6日)を控え強硬姿勢
で臨んでいます。
特定秘密には、「防衛」
「外交」「スパイ行為の
防止」「テロ活動防止」
と書かれています。スパ
イ活動やテロ活動を防止
する方策は、国民の電話
を盗聴すること、メール
をのぞき見することが予
想されます。安倍首相が
アメリカの盗聴に抗議し
なかつた理由は、日本も
盗聴を予定しているから
明らかかな国民監視法です。

先日、八木駅前での特
定秘密保護法案を廃案に!

榎原市民集會に参加し商
店街をデモ行進しました。
年配の方の参加者が多かつ
たです。
戦前の国防保安法(治
安を害する事項の流布、
国民経済の運行の妨害お
よび妨害未遂、教唆、扇
動、予備または陰謀など
である。最高刑は死刑が
適用された。)再来と心
配されていました。
「国会前や街頭でのシ
ュプレヒコールをテロだ」
と公言する石破氏、「反
対したかったら多数をとつ
たらいい」と挑発する高
村氏に民主主義のかけら
も無し。「戦前の日本を
取り戻す!」危険な政治
にNO!
田原本議会
議員
吉田容工

